



カンボジア孤児院の子どもたちが、訪日の際、郡内の活動報告会でゴスペルを歌っている様子 |

# 礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



国内における児童養護の働きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。情報として3月21日まで緊急事態宣言が延長(3月10日現在)とされ、まだまだ終息には長い道のりが必要なのかなと思わざるを得ないのですが、この事態の中で、社会経済の逼迫から、貧困化する家庭環境の中、子どもたちにいんなしわ寄せが来、施設に入所する子どもたちが増えているとの情報もあります。むしろ、コロナウィルスが終息して以降、厳しい状況が本格的に始まるのではないかとの見方もあります。

私たち、礎の石孤児院では国内においてもすぐにファミリーホームを始められるよう、全ての準備を滞りなく、進めていければと願っています。その際、皆さまのご支援、ご協力がとても大きな力となります。今後ともよろしくお願い致します。

先日、嬉しいニュースがありました。現在、カンボジアで運営している孤児院に住んでいる女の子がブノンペン大学の入学試験に合格いたしました。ほんとうに皆さまのご支援によってここまで来ることができました、心からお礼申し上げます。その女の子も入学が待ち遠しく、最近では通学のための自転車も購入することが出来ました。

子どもたちが成長し、自立していく姿は、少し寂しくもありますが、しかし、将来、子どもたち一人一人が礎の石となって世に羽ばたいていく素晴らしい事でありますので、とても感動します。国内においても"礎の石"となる子どもたちの将来を見据えて備えていきたいと思っております。

さらに皆さまの変わらぬ御支援、御協力を何卒よろしくお願い致します。

礎の石孤児院 総主事 真境名 歩

# ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

\*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。

(小規模住居型児童養育事業)(受入児童は最終的には5・6人となります)

## 活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)

の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、

総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

## 日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2021年2月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥7,610,044	¥154,956	¥33,319	¥7,731,681

## 支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム  
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail [ishizue@athena.ocn.ne.jp](mailto:ishizue@athena.ocn.ne.jp)

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。